

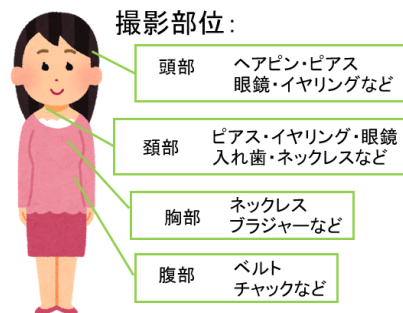
# 造影CT検査

## 検査方法

### 検査時の服装等について

検査部位に金属類

(ヘアピン、眼鏡、ネックレス、イヤリング、補聴器、入れ歯、ブラジャー、ベルトなど)がある場合は、外していただく必要があります。プラスチックのボタンはそのまま検査可能です。検査前に確認させていただき、必要に応じて着替えをお願いすることがあります。



### 検査方法について

寝台に乗り、手を上に挙げるなど検査に合わせた姿勢をとっていただきます。検査中は動いてしまうと撮影がうまくいかない場合がありますので、検査終了まで動かないでください。必要に応じて頭部や腹部などをベルトで固定させていただきます。胸部や腹部などの呼吸の影響を受けて動いてしまう部位を撮影するときは、呼吸を止める合図をしますので、合わせて息を止めてください。検査の途中で、腕から造影剤と呼ばれる温めた薬を注射して検査を行います。注射が始まると独特の熱感を感じる場合がありますが、徐々に治まっていきますのでご安心ください。検査内容によってはこのように検査の途中からではなく、あらかじめ入室前に点滴を行ってから造影剤の注入を行う場合もあります。

## 検査時間

おおよそ15～30分

## その他・注意事項

### 食事制限について

造影剤使用の検査については、検査部位に関わらず全ての部位で、検査前の食事を控えていただきます。検査予定時間の4時間前からおとりにならないでください。

### 水分・服薬について

水・お茶は、いつも通りに飲んでいただいてかまいません。糖尿病薬の種類によっては、服薬を中断してもらう事もありますが、医師の指示に従って下さい。その他の服薬は医師の指示通り、飲んでいただいてかまいません。

以前にヨード造影剤を使用し、気分不良やかゆみなどがあった方はお申し出ください。また糖尿病薬や抗血液凝固剤など常に服用されているお薬がある場合も、お申し出ください。